

ふれあい月間について

生活指導部

ふれあい月間は、学期に1回（6月、11月、3月）行っています。「ふれあい月間」では、言葉といじめとの関わりについて取り上げ、普段何気なく発している言葉が相手の心を傷つけてしまうことがあることや、自分が意識しているいじめにかかわらず、言葉による暴力は、いじめそのものであるということについて指導をしていきます。

6月は、「いじめについて知る」ことが目標です。いじめの定義を知り、いじめられる側の気持ちについて考えます。心のアンケートを実施し、学級にいじめがないか実態を把握します。それを受け学活や道徳の時間を使い、どんなことがいじめに入るのかの具体例を挙げて、いじめられる側の気持ちを考えます。相手の気持ちを考えることの大切さやいじめに立ち向かう勇気をもつことの大切さを各学級で指導していきます。

クラブ紹介

6年生の各クラブ部長より

科学「スライムやべっこうあめなどを作ります。仲良く活動していきたいです」 6-1 Y・S

球技「サッカー、Tボールなどの球技を自分達でルールを考えて楽しく活動をしています」 6-1 K・T

和太鼓「両面打ちなど、太鼓の色々な技を練習し、発表の場で成功できるようにがんばっています」 6-3 R・I

図書「ただ本を読むだけではなく、しおりや絵本作りなど楽しい企画も予定しています」 6-1 T・Y

ダンス「いくつかのグループに分かれてオリジナルのダンスを作り、楽しく活動しています」 6-3 K・O

手芸工作「ミシンやビーズを使って、作品を作る楽しいクラブです」 6-2 N・M

ラケット競技「バドミントンや卓球を通じ、学年の壁を取り払って、楽しく体を動かせるクラブです！」 6-2 K・K

演劇「このクラブでは、昔話をアレンジした話を即興劇にして演じて見合っています」 6-1 M・A

情報「ゲームやタイピングなどをしています。4～6年生で協力して楽しくやっています」 6-1 H・A

室内ゲーム「『他学年と交流し合い、ルールを守って楽しく活動する』をめあてにゲームを行っています」 6-1 T・F

まんがイラスト「1人やグループになって描いたり、みんなで見合ったりして活動しています」 6-1 S・Y

転出者の言葉

去られた先生からのメッセージ

【齋藤 重雄副校長先生】コミュニティ・スクールとなり、保護者・地域の皆様に支えられた3年間、心より感謝申し上げます。

【吉田 文絵先生】あっという間の3年間でした。読み聞かせの全校実施や図書室整備など、地域支援の皆様にも大変お世話になりました。

【清水 千種先生】運動会、本郷祭、道徳の時間…話し合い、認め合い、輝いていた皆さんの姿、忘れません。

【宮下 裕美子先生】子供達の「楽しかった！」の笑顔と保護者の皆様の温かい言葉に支えられた7年間でした。

【森 依子先生】子供達と保護者や地域の皆様に支えられた3年間でした。たくさんの思い出ありがとうございました。

【長谷川 結先生】“聞き方名人”が多い本郷小が大好きです。“聞く”ことを大切にしてくださいね。皆さんお元気で。

【石澤 智先生】初任からの6年間、保護者、地域の皆様に支えられ成長することができました。本当にありがとうございました。

【野村 絹代先生】「♪素晴らしい時は^{やが}聴て去り行き、今は別れを惜しみながら、共に歌った喜びをいつまでも忘れずに♪」有難うございました。

【越智 加代先生】自転車通勤で本妙寺坂を上り続けることで脚が鍛えられました。皆様に坂に感謝 感謝です。

